

私の趣味 — カメラ —

現在、川崎医科大学に勤務しています。研修医のときのオーベン（指導医）が森幸威先生で、2年間耳鼻科の基礎をみっちり教えていただきました。その縁ではないと思いますが、2017年4月から月曜日午前の外来を担当させて頂いています。

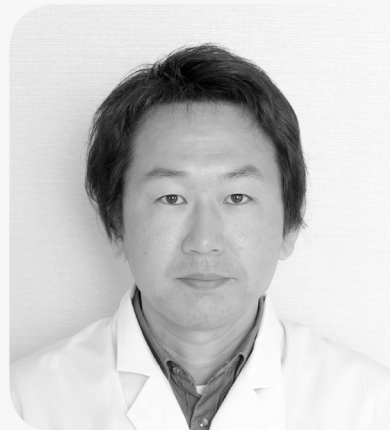
今回は私の趣味の一つであるカメラについて書こうと思います。実家の慣わしで、小学校に上がるときに勉強机、中学校に上がるときに自転車、中学校の卒業旅行にカメラ、大学に入学するときに自動車を買ってもらえる決まりがありました。2歳年上の姉は先にも買ってもらえるため常にうらやましく思いながら、早く2年後にならないかといつもわくわくしていました。

私の趣味の一つであるカメラですが、初めて自分のカメラを買ってもらったのが中学3年生のときでした。卒業旅行に持っていくために買ってもらいました。ペンタックスSFXという一眼レフのカメラで、当時ではいちばん最新の機種で、絞り・シャッタースピード・フォーカス、全て自動でした。

今のようなデジカメはなく、当時
はカメラに24枚、36枚撮りのフィルムに入れて撮影するため、即座に画像は確認できず現像しないと
どんな写真ができたかわからないため、写真の出来上がりを待ちわびていたことを懐かしく思います。カメラの使い方は友達の一人に「撮り鉄」がおり、カメラにも詳しくあったため一から教えてもらいました。このカメラは30年経った今はさすがに使っていませんが、実家で大切に保管されています。

上の子供が生まれたのを機に10年前にキャノンEOSを購入しました。主に旅行と子供の成長を記録するために使っています。持ち歩くには重たくかさばるので妻には不評ですが、コンパクトカメラに比べると写真にしたときに明らかにきれいだし、背景のボケが好きでどこに行くにも持ち歩いています。カメラアングルはうまくありませんが、毎年1000枚ほど写真を撮っています。

カメラはいろんな趣味と組み合わせられるので最強の道具では！と思っています。旅行、スポーツ、



耳鼻咽喉科

よだ しげとし
與田 茂利先生

仕事、子供の記録など、あらゆる
ところで活用出来ます。ただ、次々と新しい機種が出るし、レンズ沼には底がなく、際限なくお金はかかります。私のEOSは10年間使っていますが本体の故障はなく、レンズが一度壊れたためレンズを新調しただけです。オタク係数は3%以下です。新調したい気はやまやまですが、壊れるまで使うつもりです。

與田先生は毎週月曜午前の耳鼻咽喉科を担当されています。

Doctor's Eyes